事	務事	業評価	シート		【事後評価】							
ź	会計	款	項	目	事業コード	2			Į	事業名		
	01	04	01	01	144020	地域	医療ビジョ	ョン推進	事業費			
幺	総合	分野	02 暮	事らし	政	策 06	健康づく	りの推	進			
盲	計画	施策	03 ±	也域医療	の充実							
F	目的	医療供	給体制の	D確保								
Ż	付象	医療を	必要とす	する市民								
意	意図	地域医	療体制を	を確保す	ることにより、	市民は多	そ心して必	要な医	療を受け	けることがで	きる	
	事業要	・病 ・県 ・岩 医療	診連携の 立中部が 手医科力 従事者の	と学附属: を保 7,7		各バス運行	うの支援				[係る費用の]	支援
市	で 民参 に 有無		象外									
市	民協	動の形態	共	催〕	[行委員会・協	議会	事業協力	・協定	後担	爰・協賛	補助・助原	委訊 委訊
L					指標			単位	区分	R02	R03	R04
1	石鳥	谷医療t	2ンター	の指定管	理者による管	理		団体	計画	1.00	1.00	
Ľ								四件	実績	1.00	1.00	
	地域	医療情報	スネット	ワークシ	/ステム運営補	<u></u> 助			計画	1.00	1.00	

庸	民協働の形態	共催	実行委員	会・協議会	事当	Ě協力	・協定	後担	爰・協賛	補助・助原	支 委託
 	201001200071772	/ / III		CA IMMAZA	1 3	K 1337 3	単位	区分	R02	R03	R04
	石鳥谷医療セン	ターの指		よる管理				計画	1.00		_
1							団体	実績	1.00	1.00	
2	地域医療情報ネ	ットワー	-クシステ <i>L</i>	」 運営補助			団体	計画	1.00	1.00	
Ľ						四四	実績	1.00	1.00		
3	医療従事者確保	支援への)参画(国倪	R連への負担3		団体	計画	1.00	1.00		
Ľ							四件	実績	1.00	1.00	
			成果指標				単位	区分	R02	R03	R04
$\lceil 1 \rceil$	かかりつけ医を	持ってい	1る市民の割	合			%	目標	79.00	80.00	
Ľ							70	実績	73.20	73.90	
2	かかりつけ歯科	医を持っ	ている市民	民の割合			%	目標	79.00	80.00	
Ľ						70	実績	72.80	73.80		
3	「いわて中部ネ	参加してい	る市民の数		人	目標	8,000.00	9,000.00			
L	<u> </u>							実績	7,987.00	8,739.00	
	成果指標の達成度 目標値より高い							標値どる	おり	目標値よ	り低い

【成果指標の達成度の要因分析(成果指標を設定し

かかりつけ医及びかかりつけ歯科医を持つ市民の割合は、令和2年度より増えたものの、令和元年度の実績よりまだ下回っており、新型コロナウイルス感染拡大防止のため健康教室やセミナー等が中止、縮小したことによって従来の啓発が十分に実施できず啓発の効果も薄れたと推測される。また、いわて中部ネットに参加している市民の数は、広報誌への掲載やコミュニティFMを通じて住民へ周知・参加啓発を行ったことにより、前年度実績を超える加入者数となった。

	公共関与の妥当性	市民が将来にわたって安心して暮らしていける質の高い医療供給体制の
目的	妥当である	一確保を図るためには、市の主体的な関与が必要である。
妥当性	見直し余地がある	
性	妥当でない	
	成果の向上余地	病診連携の普及・推進を図るためには、市民に対して広報やホームペー
有効	向上余地がある	ジ等を利用した周知を図っていく必要がある。
効	向上余地がない	
'-		
	事業費・人件費の削減余地	当該事業は「花巻市の地域医療ビジョン」に掲げる施策を推進するもの
効	事業費の削減余地がある	一であり、職員が関わるのは負担金拠出事務、関係機関との協議や連絡調整 」等が主な業務であるため、外部への委託は馴染まない。
率性	人件費の削減余地がある	
'-	どちらも削減余地がない	
	受益と負担の適正化余地	市民が将来にわたって安心して暮らしていける質の高い医療供給体制の
丝	受益機会の見直し余地がある	│確保が目的であり、医療は誰でも必要であることから、受益者は特定の市 」民ではなく受益機会は均等である。
公平性	費用負担の見直し余地がある	一氏ではなく文画機会は均等である。
'-	適正である	
	の古い医療供処は制を堪能す	- 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「
	171	
	年 度	
	の 振	
	1)	
	返 1)	
総		
総合評		て暮らしていける質の高い医療供給体制の構築のため、病診連携及び医療従
温	「印氏が存来にわたうで女心し 事者確保に関する事業を継続	
	次	
	次 年 度	
	[C	
	向 け	
	[΄τ΄]	

事務事	業評価	シート		【事後評任	西】									
会計	款	項	目	事業コ	٦				事美	業名				
01	04	01	02	1440)40	救急	医療確保事業	美費						
総合計画	分野	02 暮	事らし		政策	06	健康づくり	の推進						
計画	施策	03 均	地域医療	の充実										
目的	救急医	療を必要	更とする	市民のため	り、夜間	・休日	日等の救急医	療体制の	の確保・	充実を	図る。	0		
対象	救急医	療を必要	とする	市民										
意図	救急医	療を必要	長とする	市民のため	b、夜間	・休日	日等の救急医	療体制の	の確保・	充実を	:図る			
事業概要	休在休病夜助救夜日宅日院間 急間	の当の群及 医郊 ・ 医子の群の かい かい でいます できません かい	対急医療 関対 関対 関連 関連 関連 対 関連 関連 対 関連 関連 対 関連 関連 対 関連 関連 対 関連 対 関連 関連 対 関連 対 関連 対 に は 対 は は は は は は は は は は は は は	業 6,735 確保 11,522千円 る二次救急 40.000千円	千円 引 急患者の 引 急医療体	制の研	確保のため、: 確保を図るた							
市民参河		:1 1447	1	7/- 2 - 2 - 2	<u> </u>		= * ! ! ! ! !	.a.c. 1	14 10	1-th - ±-±	1	- 	n T	ニャ

市	民協働の形態	共催		実行委員会・協議会		事業協力	・協定		後	爰・協賛		補助・助成	į	委託
			活	動指標		単位	X	分	R02		R03	R	04	
	休日歯科診療所	「診療日	数				日	計	画	70.00		70.00		
							上		実績 70.		0	70.00		
2	休日当番医数			箇所	計画		50.0	0	50.00					
				国川	実	績	52.0	0	50.00					
3	病院群輪番制参	多加病院					箇所	計	阃	4.0	0	4.00		
l°							回川	実	績	4.0	0	4.00		
			成	果指標			単位	X	分	R02		R03	R	04
1	休日歯科受診者	首数					1	目	標	370.0	0	365.00		
Ľ							人	実績		346.00		330.00		
2	休日当番医受詞	参 者数					1	目	標	5,500.0	0	5,500.00		
_							人	実	績	2,690.0	0	3,043.00		
	二次医療機関における市内医療機関の休日・夜間救急患者の 3 受入れ割合							目	標	40.0	0	40.00		
3	3 又八1 4 四							実	績	34.1	0	34.57		
	成果指標の達成度 目標値より高い							標値	直どる	おり		目標値よ	り低	11

| 成果指標の達成度の要因分析(成果指標を設定しない場合は、その理由を記載)

市民がいつでも安心して医療を受けるための救急医療の確保が目的であり、利用者数の増加が目的ではない。 一時救急医療である救急当番医や休日歯科診療所の利用者は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、利 用を控える傾向がみられ、利用者が減少した。 令和元年度に岩手医大付属病院が矢巾町へ移転後、同院の患者受け入れ割合が増大していることに加え、市内 二次救急医療機関においては、夜間受け入れ数の減少により、患者受け入れ割合が減少となったもの。

	公共関与の妥当性	休日、夜間に患者を受け入れる医療機関が無いため、市の主体的な関与が
目的	妥当である	一必要である。
妥当性	見直し余地がある	1
	妥当でない	1
	成果の向上余地	救急医療患者を増やすことが目的ではなく、休日及び夜間等の初期、二次
有効	向上余地がある	救急の場を確保し市民に提供することが本来の目的であるため、広報やホ ームページ等で救急医療を必要とする方に継続して周知を図っていく必要
知	向上余地がない	」 ムベ クサで放志区域を必要とする力に超続して同角を因うでいて必要 がある。
1'-		
	事業費・人件費の削減余地	当該事業は、関係医療機関への委託又は補助金交付により実施している事
効	事業費の削減余地がある	業であり、事業遂行に必要な経費、県の補助単価に準じた算定により行っ ており、削減余地はない。職員が関わるのは、補助金交付事務、連絡調整
効率性	人件費の削減余地がある	等が主な業務であり、外部への委託は馴染まない
1'-	どちらも削減余地がない	_
	受益と負担の適正化余地	受益者は特定の市民ではなく、急な発病や負傷した際には、誰でも診療を
公	受益機会の見直し余地がある	一受けられることから、受益機会は均等である
公平性	費用負担の見直し余地がある	
1'-	適正である	1
総合評	今 安心して医療を受けることが また、救急時に対処すること	爰によって、夜間・休日等の救急医療体制を確保した結果、市民がいつでもできている。 とで、重症化の予防につながっている。 とで、重症化の予防につながっている。 呆を継続する必要があり、同時に日ごろからの上手な医療機関のかかり方に かる必要がある。
評価	市民が安心して医療を受けた次年度に向けて	られるために、引き続き救急医療体制の確保を行う。

1110	. ~~														
事務事	業評価	<u>シート</u>		【事後評価	西】										
会計	款	項	目	事業コ	ード					事業名					
01	04	01	01	1441	70	助産	師等確保対	策事業	費						
総合	分野	02 暮	らし		政策	06	健康づく「)の推進	Ē						
計画	施策	03 ±t	地域医療	の充実											
目的	市内の	周産期 9	療体制	を確保する	.										
対象	(ただ		中部地	勤務する助 域内の産科 。)			隻師 らの就職者Ⅰ	こついて	こは、i	退職後3カ	J月	以上の	期間を	経過	引して
意図	維持を		から地	域内の産科			就業を支援 らの就職者I								
事業概要	を初金産市産市産	科めの師内師内師内師内師内師内師内師子孫 (東京) (東京) (東京) (東京) (東京) (東京) (東京) (東京)	機師が対象を 関いが対象を では では では では では では では では では では では では では	て就職する 資金の貸付 実績なし へ就職した	者のい けっ 助産 助産 助産 動産 し	ずれが 。 、看i 、看i	Jて1年間に かであって、 養師が子ど 養師が居住 養師の奨学	市内産もを保育する賃貸	音科医療 育施設 (資住宅の	療機関へ京 こ預ける際 の家賃に対	扰職 祭の [*] すし	した場 保育料 て補助	合にお を助成 金を交	ける	。 。 。
市民参		U													
市民協信	働の形態	共	崖	実行委員会	・協議会	ž	事業協力	・協定	後:	援・協賛		補助	・助成		委託

Ь														
市	民協働の形態	共催	j	実行委員会・	協議会	業協力	・協定	後担	爰・協賛		補助・助成	委	託	
			活動	1指標				単位	区分	R02		R03	R04	
	新たに市内産科	診療所′	へ就職	戦した助産師	等の数			ı	計画	3.0	00	3.00		
'								人	実績	2.0	00	3.00		
Ĺ									計画					
2									実績					
									計画					
3									実績					
			成昇	見指標				単位	区分	R02		R03	R04	
1	市内産科診療所の	の数						容品	目標	2.0	00	2.00		
ļ '								箇所	実績	2.0	00	2.00		
Ĺ									目標					
2									実績					
									目標					
3									実績					
	成果指標の達成度 目標値より高い								標値どる	おり	ľ	目標値よ	り低い	

成星	 果指標	・ の達成度の要因分析 (成果指標) ************************************	標を設定しない場合は、その理由を記載)											
助於	助産師の雇用が実現し、周産期医療を担う市内周産期医療機関を維持することができた。													
<u> </u>		・間下へ囚と生	 市民が安心して出産できる環境を維持していくことは、その地域に居住し											
鼠			↑続けるために必要で、人口の維持、地域形成、都市形成の根幹となるもの ┃											
婴		女当である	であることから、市が主体的に関与する必要がある。											
目的妥当性	H-	見直し余地がある	1											
Ί±		妥当でない												
1_1	\vdash	の向上余地	緊急性が高く、全国から助産師等として市内産科医療機関への就職を希望											
有 効 性		向上余地がある	」ともに、ホームページや業界紙への広報など幅広く積極的に周知していく ┃											
催	L f	向上余地がない	必要がある。											
\bigsqcup	ĹШ													
	事業'	費・人件費の削減余地	資金貸付や補助金の交付を主とする事業であるが、市内産科医療機関へ就											
効率	__	事業費の削減余地がある	職する助産師、看護師を緊急に確保するため、就職希望を刺激する幅広バ 支援策を用意する必要があり、また、既存人員の対応を基本とすることか											
楽	$\Box J$	人件費の削減余地がある	ら削減の余地はない。											
]	\Box \langle	どちらも削減余地がない	<u></u>											
		と負担の適正化余地	市内産科医療機関のいずれに就職する場合も支援対象になることから受益											
	Ž.	受益機会の見直し余地がある	【の機会は均等であり、また、支援回数の制限や実費に基づく支援となるこ ┃ 【とから適正な費用負担となる。											
公平性		費用負担の見直し余地がある	C///り週止な真用見担になる。											
'-		適正である	1											
\vdash	i ii	ーー・・ 補助金の交付等による支援がな	」 ☆され、市内産科医療機関において助産師、看護師が確保できることによっ											
	1 . 17	て、花巻市内の周産期医療体制	別を確保した結果、市民が安心して出産する環境を維持することができる。											
	今 年度 の													
1 1	度													
	振													
	振り返り													
	15													
総合評価	1													
[証]	ĪĪ	 市内産科医療機関と協議を重ね	ロフラス は											
曲	1													
1 1	次年度に向け													
	度													
	に													
	7													
-	—													

事務事	業評価:	シート		【事後評任	西】									
会計	款	項	目	事業コ	ード				ł	事業名				
01	04	01	01	1441	180	妊産	婦交通費	支援事業	費					
総合計画	分野	02 暮	事らし		政策	06	健康づく	りの推	進					
計画	施策	03 ±	地域医療	の充実										
目的	周産期	医療供給	合体制の	確保										
対象	花巻市	内に住所	ffを有す	る妊産婦										
意図	妊産婦	の産科団	医療機関	への交通費	貴支援を	行う	ことにより	、市民	が安心し)てお産て	でき	る環境の充	実を図	る。
事業概要	・花 ・花 ・花 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	巻市内に を は 婦 り 内 り 内 に の 出 産 に の と の に の の に の に の に の に の に の に の に	こ住のでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	要する経費 80千円 あり、ハイ クシーを 助金額の」	イリスク きを補助 イリスク き用した と限	出産I 。 妊産 ^妊 場合		ない妊 : り3千円	産婦が、 日を超え	対象地域た分につ	域内	子医療セン の産科医療 ⁽ に補助。		
市民参有無		象外												
市民協	働の形態	共		行委員会	・協議会	ž	事業協力		後担		L,	補助・助反		委託
1,		h_L 1-1-1-1-		<u> </u>				単位	区分	R02		R03	R0	4
									÷1 ==	400		00 00		

	'H#														
市	民協働の刑	態	共催	517	実行委員会	・協議会	事	業協力	・協定	後担	爰・協賛		補助・助成	į	委託
		-		活動	助指標				単位	区分	R02		R03	R0	4
\[\]	妊産婦交)	通費支	援事業剤	甫助₃	全交付者数				ı	計画	498.00		60.00		
'									人	実績	18.	00	15.00		
										計画					
2										実績					
3										計画					
٥										実績					
				成月	見指標				単位	区分	R02		R03	R0	4
1										目標					
Ľ										実績					
2										目標					
Ľ										実績					
3		•				•	•		·	目標				•	
3										実績					
	成果指標	の達点	戊度	-	目標値。	より高い		-	概ね目	標値どる	おり -	- [目標値よ	り低い	١

成月	成果指標の達成度の要因分析(成果指標を設定しない場合は、その理由を記載)									
花着	花巻市内の妊産婦が妊婦健診・出産・治療のための通院等に要するタクシー乗車賃等の交通費について補助金交付するものであることから、成果指標を設定していないもの。									
見	公共	共関与の妥当性	市民が安心してお産ができる環境の充実を図るためには、妊産婦が遠方の 産科医療機関へ移動する場合の交通費に関する経済的負担の軽減が必要で							
目的妥当性		妥当である	度付医療機関で参数する場合の文庫員に関する証例的負担の程拠が必要である。							
当	Ш	見直し余地がある								
性	لِــا	妥当でない								
_	成身	果の向上余地	制度の普及、推進を図るためには、妊産婦への個別案内に加えて市民に対して積極的に広報やホームページ等を利用した周知を図っていく必要があ							
有効		向上余地がある	しる。							
催		向上余地がない								
Ш	ڸؚڸؚٳ									
, l	事第	業費・人件費の削減余地 	当該事業は、現時点で見込める直近の妊産婦数を基に対象事業費を積算し でおり また 既存人員を其木に事業を実施しつつ 必要な人員配署の検							
効率		事業費の削減余地がある	ており、また、既存人員を基本に事業を実施しつつ、必要な人員配置の検 証を進めることとしていることから、事業費及び人件費いずれも削減する							
性		人件費の削減余地がある	余地はない。							
Ш	لِــا	どちらも削減余地がない								
1	受益	益と負担の適正化余地 	花巻市を含む岩手中部保健医療圏での産科診療の提供体制が縮小すること							
公平	Щ	受益機会の見直し余地がある	する全ての妊産婦を対象とするものである。							
性		費用負担の見直し余地がある								
Ш	Щ	適正である								
総合評	今年度の振り返り	年 度 の 版 切り								
評価	次年度に向けて	花巻市民が安心して出産できる環境の充実を図るため、妊産婦の交通費に対する支援を継続して取り組む。								

会計

事務事	業評価:	シート	【事後評価】				
会計	款	項	目	事業コード			

01	04	01	01	144200	石鳥谷図	を療せる	ノター旅	設改修	事業費			
総合計画	分野	02 暮	らし	政策	06 健	康づく	りの推	進				
計画	施策 03 地域医療の充実											
目的	花巻市石鳥谷医療センターの設備改修											
対象		石鳥谷医										
意図	花巻市石鳥谷医療センターの設備を改修し、市民に安定した地域医療を供給する											
事業概要	温水ポイラー更新業務 10,890千円 耐用年数が経過している給湯用無圧温水ポイラーを更新する 業要											
市民参議	* **											
市民協信	動の形態	共催		行委員会・協議	会事	業協力	・協定		爰・協賛	Д,	補助・助成	
+ /	ラーの更	立	活動	指標			単位	区分	R02		R03	R04
1	ノーの女	こかり					基	計画 実績			2.00	
											2.00	
2								実績				
3								計画				
3								実績				
			成果	指標			単位	区分	R02		R03	R04
1								目標				
								実績				
2								目標				
								実績				
3								目標				
-+-	日七冊へ	连代	1 1	ロ価値という	1.1		₩₩₩□	実績	ts 13 T	\dashv	口描/方上	12/15/13
)	指標の		-	目標値より高	ιI	-	概ね日	標値ど	שע	-	目標値よ	リボバ

事業名

成	成果指標の達成度の要因分析(成果指標を設定しない場合は、その理由を記載)								
ボイ	ボイラー設備更新の事業であることから成果指標を設定しない								
目	公共	共関与の妥当性	花巻市石鳥谷医療センターは公共施設であり、地域医療の維持を図るため						
目的妥当性		妥当である	1、市が当該施設の設備の改修を行うことは妥当である。						
 当		見直し余地がある							
性		妥当でない							
	成身	 果の向上余地	故障した設備の取り替え業務であるため、成果に向上の余地はない。						
有		向上余地がある							
有効性		向上余地がない							
'-									
	事業	 業費・人件費の削減余地	施設の設備改修のために必要な事業であるため、事業費も人件費も削減の						
効率		事業費の削減余地がある	余地はない。						
性		人件費の削減余地がある							
		どちらも削減余地がない							
	受記	益と負担の適正化余地	誰でも来院可能な医療施設であるため、受益機会は均等である。また、ボ						
公		受益機会の見直し余地がある	イラーの取り替えは施設の資産価値を増進するものであり、指定管理者と						
公平性		費用負担の見直し余地がある							
		適正である							
			より、花巻市石鳥谷医療センターにおける入院治療を含む診療への支障の						
	솣	懸念を解消し、地域医療の維持 	新が図られる。						
	年度								
	今年度の振り返り								
	振 l)								
	返								
総	リリ								
総合評		A 100 K K							
端		令和3年度で事業終了							
	次								
	次年度に向け								
	に								
	自								
	7								

事務事業評価シート 【事後評価】

事務事	業評価:	シート		【事後評例	曲】							
会計	款	項	目	事業コ	ード	事業名						
01	04	01	01	1442	260	周産期医療確保対策事業費						
総合計画	分野	02 暮	暮らし		政策	06 健康づくりの推進						
計画	施策	03 均	地域医療	の充実								
目的	市民が安心して出産できる環境の維持を図るため、市内産科医療機関に就職する産科医師、助産師・看護師及び市内産科医療機関に対する支援を行う。											
対象	市内の産科医療機関へ勤務する産科医師、助産師又は看護師(ただし、岩手中部地域の産科医療機関からの就職者については、退職後3カ月以上の期間を経過していることを条件とする。)											
意図	産科医師、助産師又は看護師の市内産科医療機関への就業を支援する。(ただし、岩手中部地域の周産期 医療体制維持を図る観点から地域内の産科医療機関からの就職者については、退職後3カ月以上の期間を 経過していることを条件とする。)											
	医師確保支援 4,500千円 産科医師への就職支援補助金(一時金)の交付 産科医師の雇用に要した医師紹介事業者への紹介手数料支援に関する補助金の交付											
事業概要												

市民参画の 有無

市	市民協働の形態 共催 実行委員会・協議会 事業協力								後担	爰・協賛	補助・助成	委託 委託
			活	動指標		単位	区分	R02	R03	R04		
1	新たに市内の	全科医療	幾関	へ就職した医師の	D数			人	計画		1.00	
Ľ								^	実績		1.00	
2									計画			
Ľ									実績			
3									計画			
Ľ									実績			
			成	果指標				単位	区分	R02	R03	R04
1	市内産科診療院	听の数						箇所	目標		2.00	
Ľ								971	実績		2.00	
2									目標			
Ľ	²								実績			
2									目標			
3	3								実績			
	成果指標の達	成度		目標値より	高い			概ね目	標値ど	おり	目標値よ	り低い

成身	成果指標の達成度の要因分析(成果指標を設定しない場合は、その理由を記載)									
産利	産科医師の雇用が実現し、周産期医療を担う市内周産期医療機関を維持することができた。									
-										
<u> </u>	公共関与の妥当性	 市民が安心して出産できる環境を維持していくことは、その地域に居住し								
目的妥当性	安当である	【続けるために必要で、人口の維持、地域形成、都市形成の根幹となるもの ┃								
妥	見直し余地がある	であることから、市が主体的に関与する必要がある。								
農										
1	妥当でない	取名株が京ノ								
_≠	成果の向上余地	緊急性が高く、全国から産科医師として市内産科医療機関への就職を希望 するインセンティブを与えるため、他地域との差別化を図る内容とすると								
有 効 性	向上余地がある	ともに、ホームページや業界紙への広報など幅広く積極的に周知していく								
性	向上余地がない	必要がある。								
\vdash		次人代码上述的人。六分之一,十二十二百米之十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二								
<u></u>	事業費・人件費の削減余地	資金貸付や補助金の交付を主とする事業であるが、市内産科医療機関へ就 職する医師、助産師又は看護師を緊急に確保するため、就職希望を刺激す								
効率	事業費の削減余地がある	る幅広い支援策を用意する必要があり、また、既存人員の対応を基本とす								
性	人件費の削減余地がある	ることから削減の余地はない。								
\vdash	どちらも削減余地がない									
	受益と負担の適正化余地	市内産科医療機関のいずれに就職する場合も支援対象になることから樹液 の機会は均等であり、また、支援回数の制限や実費に基づく支援となるこ								
公平性	受益機会の見直し余地がある	とから適正な費用負担となる。								
性	費用負担の見直し余地がある									
\perp	適正である									
	┃ ┃ 1 たそん 士山卒科匠廃機関にも	国産科医療機関への就職に対する支援を開始し、補助金の交付による支援が SNT産科医師、助産師及び看護師が確保できることによって、花巻市内の								
	今 はされ、 市内性科医療機関にの 今 周産期医療体制を確保した結果 年	のいて住代区師、助産師及び有護師が確保できることによりて、化会市内の と、市民が安心して出産する環境を維持することができる。								
	度									
	の 振 り									
	$ar{ar{x}}$									
総	返 り									
総合評	- ナカギ乳医療機関し物学を悪む	こう								
一猫	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	ュつつ、産科医師、助産師及び看護師の確保のための補助金支援を継続して 								
	次									
	次 年 度									
	1 17 1									
	向 け									
\Box	<u> </u>									

	₹和3年度 事務事業評価シート 【事後評価】													
会計		項		事業二		1]	 事業名			
01		01	01	1445		臨時診療所運営事業費								
総合	分野	02 暮	事らし	_	政策	06	健康	づく!)の推	 進				
総合計画	施策 03 地域医療の充実													
目的	地域における新型コロナウイルス感染症の検査体制を強化するため、PCR検査を行う臨時診療所(地域 外来検査センター)の運営を行う。													
対象	花巻・遠野地域において、新型コロナウイルス感染症の検査が必要と医師が認めた方 対象													
意図	検査体制を強化し、新型コロナウイルス感染症のまん延を防ぐ 意図													
事業概要	臨時診療所の運営 2,721千円 地域における新型コロナウイルス感染症の検査体制を強化するためPCR検査を行う臨時診療所の運営 1.施設にかかる経費 2,665千円 2.診療にかかる経費 56千円													
	参画の対無	象外												
市民	協働の形態	共		実行委員会	・協議会	<u>></u>	事業は		・協定		爰・協賛	Ц	補助・助成	
四石	吐∸◇庆仁Ⅰ	- 天文 4三 1		動指標 医療機関の	米力				単位	区分	R02		R03	R04
1	P寸 Iシ7京 [7] C	- 豆琢 ひ	Chal	△7京1茂(天)()	ZX				箇所	計画 実績	42.0	JU	42.00 52.00	
\vdash										 計画		+	32.00	
2										実績		+		
										計画				
3										実績				
			成身	果指標					単位	区分	R02		R03	R04
1										目標				
Ш										実績				
										目標				
Щ										実績				
3										目標		_		
	実績													
	成果指標の	達成度	-	目標値	より高い	١,	-	1	概ね目	標値どる	おり -		目標値よ	り低い

放え	成果指標の達成度の要因分析(成果指標を設定しない場合は、その埋田を記載)									
	新型コロナウイルス感染症の感染疑いのある方を早期に診断し、市内での感染拡大防止につなげるための経費で あることから成果指標の設定はできない。									
В	公共	 共関与の妥当性	自治体として感染症予防対策は責務である。							
目的妥当性		妥当である								
 		見直し余地がある								
性		妥当でない								
	成身	果の向上余地	市内医療機関で新型コロナウイルス感染症の検査、診断が可能な体制が整ったことから、市が独自に臨時診療所で検査を実施する役割は終えたと言							
有効性		向上余地がある	ったことから、巾か独目に臨時診療所で検査を実施する役割は終えたと言							
性		向上余地がない	1							
	事業		 市内医療機関で新型コロナウイルス感染症の検査、診断が可能な体制が整							
効率		事業費の削減余地がある	「つたことから、市が独自に臨時診療所で検査を実施する役割は終えたと言える。							
半性		人件費の削減余地がある	7.L 50							
		どちらも削減余地がない								
	受註	益と負担の適正化余地	市民の感染症対策のため適切である。							
公平		受益機会の見直し余地がある								
性		費用負担の見直し余地がある								
		適正である								
	^	市独自で臨時診療所を開設した げることができた。	ことで、市内医療機関での検査・診断体制が整うまで感染拡大防止につな							
	年									
	度の									
	今年度の振り返り									
	り返									
松	ij									
総合評価										
		令和3年度で事業終了								
	次									
	年									
	に									
	次年度に向け									
	て									